

Murakami Shinkin Bank

第78期

業務報告書

令和7年4月1日～令和8年3月31日



笹川流れ（村上市）



<https://www.murakami-shinkin.com/>

ごあいさつ



会員の皆さまにおかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素より村上信用金庫をお引き立ていただき誠にありがとうございます。

令和7年度の国内経済は物価上昇が落ち着きを見せる中、賃金上昇に伴う個人消費の回復や企業投資に支えられ、全体としては緩やかな景気回復基調にありました。

金融業界においては、日銀の段階的な政策金利引上げにより「金利のある世界」から「金利が上がる世界」へと移行してまいりました。

また、当地域においては、人口減少と少子高齢化の進行により慢性的な人材不足となるなど、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような中、当金庫では、令和8年度は令和6年度からスタートした中期3か年計画「未来を拓く変革への挑戦」の最終年度を迎えます。「地域とお客様への課題解決力の強化」「業務・組織改革の深化とDXの推進」「営業力と営業基盤の維持・拡大」を重点施策に掲げ役職員全員で取組んでまいります。

多様化するお客さまや地域のニーズに応えるべく「地元のメインバンク」として、地域の皆さまから期待に応えられる金融機関であり続けるには、役職員が当金庫の経営理念を常に念頭に置き、より一層の努力が必要となります。持続可能な地域経済の実現に向けて、役職員一人ひとりが考え、行動し、その力を結集して挑戦してまいります。

今後とも変わらぬご支援と一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年6月

理事長 五十嵐 和明

当金庫の概要

◆ 名 称	村上信用金庫
◆ 本 店 所 在 地	〒958-8601 新潟県村上市小町2番15号 TEL：0254-53-2181（代表）
◆ 創 立	明治40年11月
◆ 会 員 数	8,114名
◆ 店 舗 数	7店舗
◆ 出 資 金 残 高	3億60百万円
◆ 常勤役職員数	83名
◆ 自己資本比率	21.39%

（2026年3月31日現在）

経営理念

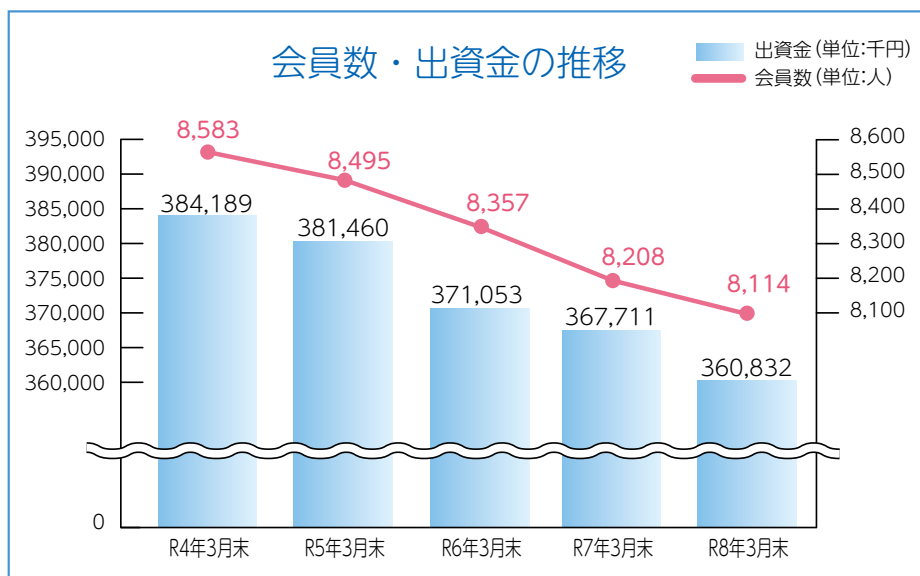
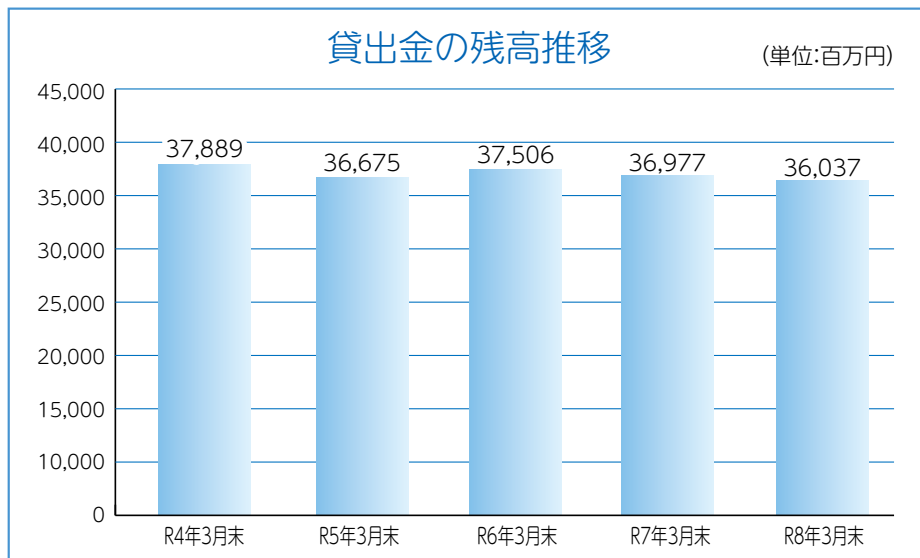
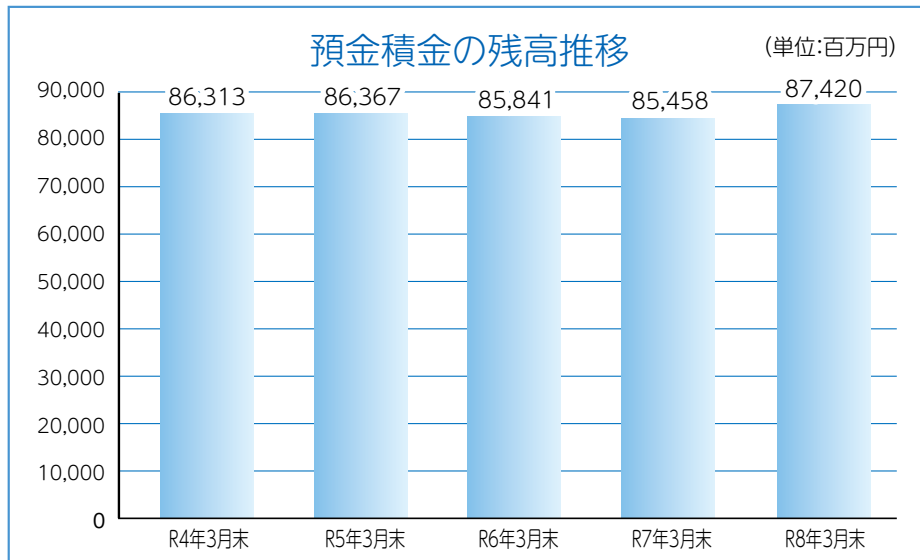
1. 私たちは、お客様の発展と幸せのために最善を尽くします。
2. 私たちは、地域社会の発展のために最善を尽くします。
3. 私たちは、村上信用金庫の発展と役職員全員の幸せのために最善を尽くします。

役 員

理 事 長	五十嵐 和 明	理 事 伴	田 宏
専務理事	長谷川 勝 人	理 事	齋 藤 研
常勤理事	吉 田 茂	常勤監事	齋 藤 直 久
常勤理事	八藤後 靖 子	監 事	丹 善 広
理 事	横 井 仁	監事(員外)	小 田 健 司

（2026年3月31日現在）

業績の推移



第78期 貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位：百万円)

(単位：百万円)

科 目	金 額
(資産の部)	
現 金	1,483
預 け 金	12,643
買 入 金 銭 債 権	44
有 価 証 券	44,748
国 債	2,183
地 方 債	3,577
社 債	18,534
株 式	2,817
そ の 他 の 証 券	17,634
貸 出 金	36,037
割 引 手 形	13
手 形 貸 付	1,513
証 書 貸 付	32,054
当 座 貸 越	2,456
そ の 他 資 産	712
未 決 済 為 替 貸	7
信 金 中 金 出 資 金	505
前 払 費 用	7
未 収 収 益	181
そ の 他 の 資 産	10
有 形 固 定 資 産	361
建 物	90
土 地	207
リ ー ス 資 産	23
その他の有形固定資産	40
無 形 固 定 資 産	12
ソ フ ト ウ ェ ア	4
その他の無形固定資産	8
前 払 年 金 費 用	39
繰 延 税 金 資 産	164
債 務 保 証 見 返	735
貸 倒 引 当 金	△ 1,020
(うち個別貸倒引当金)	(△ 979)
資産の部合計	95,962

科 目	金 額
(負債の部)	
預 金 積 金	87,420
当 座 預 金	1,685
普 通 預 金	44,232
貯 蓄 預 金	372
定 期 預 金	36,283
定 期 積 金	4,225
そ の 他 の 預 金	620
借 用 金	16
借 入 金	16
そ の 他 負 債	276
未 決 済 為 替 借	12
未 払 費 用	59
給 付 補 填 備 金	2
未 払 法 人 税 等	42
前 受 収 益	24
払 戻 未 済 金	2
払 戻 未 済 持 分	0
職 員 預 り 金	36
リ ー ス 債 務	25
資 産 除 去 債 務	24
そ の 他 の 負 債	45
賞 与 引 当 金	30
退 職 給 付 引 当 金	25
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	45
睡眠預金払戻損失引当金	1
偶 発 損 失 引 当 金	72
債 務 保 証	735
負 債 の 部 合 計	88,623
(純資産の部)	
出 資 金	360
普 通 出 資 金	360
利 益 剰 余 金	8,120
利 益 準 備 金	367
そ の 他 利 益 剰 余 金	7,753
特 別 積 立 金	7,275
(地域奉仕積立金)	(200)
(本店建設積立金)	(500)
当期末処分剰余金	478
会 員 勘 定 合 計	8,481
その他有価証券評価差額金	△ 1,141
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	△ 1,141
純 資 産 の 部 合 計	7,339
負債及び純資産の部合計	95,962

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第78期 損益計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：千円)		
科 目	金	額
経 常 収 益		1,588,141
資 金 運 用 収 益	1,454,908	
貸 出 金 利 息	661,268	
預 け 金 利 息	126,979	
有価証券利息配当金	655,016	
その他の受入利息	11,643	
役 務 取 引 等 収 益	87,048	
受 入 為 替 手 数 料	33,767	
その他の役務収益	53,281	
そ の 他 業 務 収 益	12,547	
国債等債券売却益	380	
その他の業務収益	12,167	
そ の 他 経 常 収 益	33,637	
償 却 債 権 取 立 益	36	
株 式 等 売 却 益	32,952	
その他の経常収益	648	
経 常 費 用		1,446,159
資 金 調 達 費 用	161,234	
預 金 利 息	158,421	
給付補填備金繰入額	2,347	
借 用 金 利 息	271	
その他の支払利息	194	
役 務 取 引 等 費 用	95,343	
支 払 為 替 手 数 料	10,721	
その他の役務費用	84,622	
そ の 他 業 務 費 用	46,078	
国債等債券売却損	2,469	
国債等債券償還損	43,443	
その他の業務費用	165	
経 費	858,784	
人 件 費	584,272	
物 件 費	250,241	
税 金	24,270	
そ の 他 経 常 費 用	284,718	
貸倒引当金繰入額	248,724	
そ の 他 資 産 償 却	1,784	
その他の経常費用	34,209	
経 常 利 益		141,982
特 別 利 益		42
固 定 資 産 処 分 益	42	
特 別 損 失		3,130
固 定 資 産 処 分 損	3,130	
税引前当期純利益		138,893
法人税、住民税及び事業税	86,189	
法 人 税 等 調 整 額	△ 7,788	
法 人 税 等 合 計		78,400
当 期 純 利 益		60,492
繰越金(当期首残高)		417,581
当 期 末 処 分 剰 余 金		478,074

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

第78期 剰余金処分計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)	
科 目	金 額
当 期 末 処 分 剰 余 金	478,074,053
利 益 準 備 金 取 崩 額	6,878,500
計	484,952,553
剰 余 金 処 分 額	110,792,504
普通出資に対する配当金(年3%)	10,792,504
特 別 積 立 金	100,000,000
繰越金(当期末残高)	374,160,049

庶務の概要

●第77期通常総代会

令和7年6月24日、第77期通常総代会を村上市瀬波温泉「大観荘せなみの湯」において開催しました。

報告事項

第77期(令和6年度)業務報告、貸借対照表及び損益計算書報告の件

決議事項

- 第1号議案 剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 定款第15条に基づく会員除名の件
- 第3号議案 理事及び監事任期満了につき選任の件
- 第4号議案 退任理事及び退任監事に対する退職慰労金贈呈の件

以上いずれの議案も原案通り承認可決されました。

●総代会制度について

信用金庫は、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく一人一票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫の会員数は8,114名(令和8年3月末現在)と多く、総会の開催は事実上不可能であることから、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

総代の任期・定数

- 総代の任期は3年です。
 - 総代の定数は、60人以上80人以内で、会員数に応じて選任区域ごとに定められております。
- なお、令和8年3月末現在の総代数は69人です。